

# 「PBL 演習」のお申込みと受講について

「地方創生カレッジプログラム」により「初級地域公共政策士」資格取得を目指す方へ

特定非営利活動法人グローバル人材開発センター

2024.7.26 版

## 【1. 初級地域公共政策士取得の流れについて】

「地方創生カレッジプログラム」の E-ラーニング受講により初級地域公共政策士の資格を取得する場合は、「地方創生カレッジ」WEB サイトの (<https://chihousei-college.jp/>) E-ラーニング講座 10 講座※受講による 10 ポイントの取得と、当センターが実施するアクティブ・ラーニング科目「PBL 演習」受講による 2 ポイント(計 12 ポイント)の取得が必要になります。合計 12 ポイントの取得が完了すれば、資格発行団体となる「一般財団法人 地域公共人材開発機構(COLPU)」へ資格取得申請が可能になり、その後、資格発行・授与の流れとなります。(※対象の講座は p.2 を参照)

## 【2. PBL 演習(アクティブ・ラーニング科目)について】

このアクティブ・ラーニング科目(PBL 演習)は、座学のように講座が開かれるのではなく、基本的には受講者個人に合わせて、担当教員と受講者で個別に進めていくものになります

実施日程演習のテーマ・内容、演習場所につきましては、担当教員との初回の面談で方針や詳細を決めて進めます。初回面談は、1 時間程度、オンライン(ZOOM)または対面で実施し、以後も演習中の進捗に応じて複数回、面談をはさみながら演習を進めます。

※PBL 演習実施先が他の受講者と同じ場合などは、同時期に実施する場合があります。

担当教員(予定):京都産業大学法学部 中谷 真憲 教授

### ～PBL 演習の実施から初級地域公共政策士資格取得までの流れ～

#### (1) 履修要件の確認と申込み：詳細は p.2 参照

①地方創生カレッジの E-ラーニング講座を履修する…10 講座:10 ポイント取得

②グローバルセンター事務局に必要書類を提出する(Eメール添付推奨)

「PBL 演習」の申込書+E-ラーニング講座 10 講座分の履修証書(データ)

③初回面談の日程調整を実施

※申請書類の受理・確認後、申請書記載のメールアドレスにご連絡いたします

④初回面談の実施(1 時間程度、オンライン(ZOOM)、または、リアル)

担当教員とのマンツーマンで、テーマ選定、スケジュール、フィールドワーク(実習)先等を相談

⑤初回面談後、1 週間以内に「PBL 演習参加費」のお振込をお願いします

※申込書類の受理と PBL 演習参加費のお振込確認をもって受付完了となります。お支払い忘れにご注意ください

#### (2) PBL 演習の受講：詳細は p.3 参照

⑤演習実施(3 か月～1 年程度、個別ゼミ形式)

事前学習、実習、事後学習を通じてレポートを作成、適宜、面談(複数回)を実施

⑥最終レポート提出の提出(担当教員の確認)をもって演習終了

※担当教員より演習終了の連絡を受け、当センターから受講者へ「PBL 演習修了証(データ)」をお送りします

#### (3) 初級地域公共政策士資格取得手続き：詳細は p.3 参照

⑦「PBL 演習修了証」を受け取り、COLPU に「初級地域公共政策士」資格取得申請を行う

⑨COLPU から受講者へ「初級地域公共政策士」の資格証を発行・発送(資格授与)

## PBL 演習のお申込みから資格取得までの流れ(手続き詳細)

お申込みの際は  (提出 CHECK 項目) を活用ください 

### (1) PBL 演習のお申込手続きについて

#### ①お申込み書類の提出

- グローバルセンターHP から「PBL 演習申込書 (PDF 版または Excel 版)」をダウンロードし、必要事項を記入のうえご提出ください。

PDF 版：[https://glocalcenter.jp/wp2021/wp-content/uploads/2024/07/PBL\\_申込書\\_2024.pdf](https://glocalcenter.jp/wp2021/wp-content/uploads/2024/07/PBL_申込書_2024.pdf)

Excel 版：[https://glocalcenter.jp/wp2021/wp-content/uploads/2024/07/PBL\\_申込書\\_2024.xls](https://glocalcenter.jp/wp2021/wp-content/uploads/2024/07/PBL_申込書_2024.xls)

- 申込書と合わせて、地方創生カレッジで受講した講座の「修了証書」(以下の講座から 10 科目分) を添付にてご提出ください。

#### 地方創生カレッジプログラム対象講座

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 非営利組織の理論と実績     | <input type="checkbox"/> 共生の社会学              |
| <input type="checkbox"/> 都市の現代的振興論       | <input type="checkbox"/> 政策づくり入門             |
| <input type="checkbox"/> 公共政策学の基礎        | <input type="checkbox"/> 公民協働におけるファシリテーション技法 |
| <input type="checkbox"/> 文化経済・文化政策論      | <input type="checkbox"/> 地域に飛び出す公務員          |
| <input type="checkbox"/> 地域課題解決に果たす企業の役割 | <input type="checkbox"/> 地域課題と法政策            |
| <input type="checkbox"/> 地域農業の再生・創生      | <input type="checkbox"/> 地方創生における教育の役割と可能性   |

※初級地域公共政策士資格取得手続きの要件となりますので、あらかじめご確認ください。

- E メール、または、FAX にて上記 2 点をグローバルセンター事務局宛にご提出下さい。

- E メール： [info@glocalcenter.jp](mailto:info@glocalcenter.jp) 【推奨】

※メール提出の場合は、件名：「PBL 演習申込について」と記載ください

- FAX： 075-411-5011

#### ②下記の通り「PBL 演習参加費」のお振込をお願いいたします。

- お振込金額： 22,000 円 (税込み)

#### 【振込先口座】

金融機関：京都信用金庫 支店：壬生支店 口座番号：0868217 (普通)  
口座名義：トクヒ) グローカルジンザイカイハツセンター

※お振込手数料は受講者本人でご負担ください

- お振込期日：原則、書類提出後 1 週間以内に、お振込をお願いいたします。

※お手続きとしては、演習開始のためにお振込いただくこととなりますが、演習には実費(実習先への交通費等)が発生いたしますので、初回面談の後に実際に演習に進むかを決めた上でお支払いいただくことも可能です

## (2) 「PBL 演習」申込み後の受講の流れ

### <初回面談>

- ①担当教員によるヒアリングと、実習の実施時期・場所、テーマ、スケジュールについて相談を行います。

### <初回面談後>

- ②事前学習 演習担当者との面談、事前調査
- ③実習 フィールドワーク、提案
- ④事後学習 事後 レポート、演習担当者による質疑応答

### <PBL 演習修了証>

- ⑤原則、PDF データをメール添付にてお送りします。  
※原本の送付が必要な方は事務局までお知らせください。

PBL 演習参加費のお支払いとは別途、実習活動のための宿泊費、交通費、食事代（実費）が必要となる場合がございます。

## (3) 「初級地域公共政策士」資格取得申請について

初級地域公共政策士資格の資格発行機関は「一般財団法人 地域公共人材開発機構(COLPU)」となります。お手続き詳細や資格についての詳しい説明は COLPU の HP (<https://www.colpu.org/>) をご確認ください。

- ・初級地域公共政策士資格について <https://www.colpu.org/qualification/shokyu/>
- ・地方創生カレッジについて <https://www.colpu.org/qualification/college-program/>

## よくあるご質問 (Q&A)

### Q：PBL 演習は、どこでどのように実施されていますか？

A：受講者に合わせて、個別対応をしています。いつでも**開始可能**です。お申込み後、初回面談で担当教員と PBL 演習のテーマや進め方、フィールドワーク等の相談を行い、実習を進めていきます。基本的にオンライン (ZOOM)、または、対面にて、マンツーマン指導で実施します。全国 (海外でも可能) から受講可能です。取得までの日程についても初回面談でご相談ください。

### Q：PBL 演習の受講期間はどのくらいですか？

A：受講者の演習頻度によります。(早めに資格取得を希望する方は) **3 か月～ (月 1 回程度の演習の方は) 1 年ほど**で終了されています。

**Q：（京都以外の）遠方からでも受講可能ですか？**

A：可能です。PBL 演習は、オンライン（ZOOM）でも実施しています。

**Q：フィールドワーク（実習）はどのように行いますか？**

A：受講者の目的やテーマ設定に応じて、適切なフィールドワーク先をグローバルセンターから紹介したり、受講者ご自身で希望があれば相談したりしながら決定します。場所や期間については、担当教員と相談しながら決定します。

**Q：PBL 演習のテーマはどのように決めますか？**

A：担当教員との初回の面談で、受講者自身の希望を伺いながら決定します。受講者の目標（仕事や関心事）に添う形になるよう相談します。

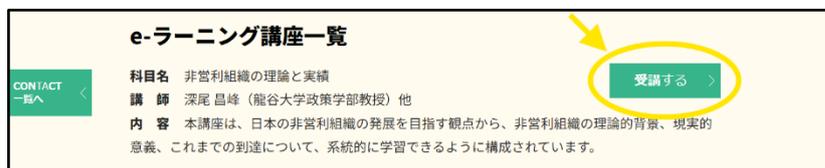
**Q：GPM（グローバル・プロジェクト・マネージャー）資格は同時に取得できますか？**

A:現在「GPM プログラム」実施大学の学生のみが同時取得可能で、それ以外の方は同時取得ができません。地方創生カレッジ講座+PBL 演習の受講では「初級地域公共政策士」資格のみ取得可能です。GPM 資格取得を希望される場合は、GPM プログラムを提供する大学で別途単位を履修する必要があります。

**Q：対象となる E-ラーニング講座一覧は何処で見られますか？**

A:グローバルセンターHP 内：<https://glocalcenter.jp/students/gpm/#gpm1> の e-ラーニング講座一覧「受講する」ボタンから「地方創生カレッジ」の各講座にアクセスできますのでご利用ください。

(見本)



<b>e-ラーニング講座一覧</b>	
CONTACT 一覧へ <	科目名 非営利組織の理論と実績
	講師 深尾 昌峰（龍谷大学政策学部教授）他
	内容 本講座は、日本の非営利組織の発展を目指す観点から、非営利組織の理論的背景、現実的意義、これまでの到達について、系統的に学習できるように構成されています。
	<b>受講する &gt;</b>

その他、ご不明な点がございましたら下記までお尋ねくださいませ。

<お問い合わせ・ご連絡先>

特定非営利活動法人グローバル人材開発センター（略称：グローバルセンター）

〒602-8061

京都市上京区油小路中立売西入ル甲斐守町 97 番地

西陣産業創造会館（旧西陣電話局）2 階

営業時間 / 平日 9：30～17：30（土日祝、夏期休業期間、年末年始は休業）

Tel / 075-411-5010 Fax / 075-411-5011 Mail / info@glocalcenter.jp